

令和4年度第4回広聴広報会議記録

広聴広報会議座長 白澤 勉

- 1 日時
令和4年10月7日金曜日
午前11時36分開会、午後0時10分散会
- 2 場所
議会運営議員会室
- 3 出席議員
白澤勉座長、菅野ひろのり副座長、岩城元議員、米内紘正議員、佐々木朋和議員、
ハクセル美穂子議員
- 4 事務局職員
安藤議会事務局次長、中村議事調査課総括課長、金森政策調査課長、角館主任主査、
今野主任主査、吉田主任主査、小笠原主任主査、及川主査、菊池主任
- 5 傍聴議員
高田一郎議員、木村幸弘議員、小林正信議員、上原康樹議員
- 6 一般傍聴者
なし
- 7 会議に付した事件
 - (1) 協議事項
ア 令和4年度県民と県議会との意見交換会（12月実施分）開催案について
イ 議会棟における展示広報の実施について
ウ 12月定例会及び2月定例会におけるWEB広告の実施について
エ 令和5年度広聴広報計画骨子案について
 - (2) 報告事項
ア 岩手県議会の広報に関するアンケート調査の実施結果について
イ 令和4年度親子県議会教室開催結果について
ウ 令和4年度傍聴アンケート調査の結果（6月定例会）について
 - (3) その他
次回の会議日程について

8 議事の内容

○白澤勉座長 ただいまから、令和4年度第4回広聴広報会議を開会します。

これより本日の議題に入ります。

本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。

まず、1、協議事項の（1）令和4年度県民と県議会との意見交換会12月実施分開催案についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 資料1-1をごらん願います。

本資料は、昨年の12月の広聴広報会議において決定された令和4年度の実施方針に今年度の開催実績等を追記したものでございます。

本日は、後期分の県北広域振興圏と盛岡広域振興圏の実施分につきまして、具体のテーマ及び開催市町村等を御協議いただければと存じます。

なお、昨年12月の広聴広報会議において、県北広域振興圏では地域産業に携わる女性、盛岡広域振興圏では地域の大学等に在席する若者を対象とすることとされております。

テーマ例は参考1に、これまでの開催状況は参考2に、盛岡及び県北広域振興圏におけるこれまでの開催市町村及び未実施市町村は参考3に記載しておりますので、御参照いただければと存じます。

資料1-2をごらん願います。

12月実施分の意見交換会の開催案でございますが、まず、県北広域振興圏では、地域産業で活躍している女性を対象に、女性が活躍できる地域産業のあり方についてをテーマに実施してはいかがかと考えております。

日時は12月20日13時から、会場については、過去の開催実績等を考慮し、洋野町の町民文化会館ではいかがかと考えております。

次に、盛岡広域振興圏では、ものづくり産業に寄与する人材育成に取り組んでいる県立産業技術短期大学校矢巾キャンパスの学生を対象に、次代のものづくり産業を担う若者の地元定着についてをテーマに実施してはいかがかと考えております。

日時は12月23日13時から、会場については、矢巾町の県立産業技術短期大学校ではいかがかと考えております。

資料1-3は、県民と県議会との意見交換会開催要綱ですので、後ほどごらんいただければと存じます。

なお、各会場の座長及び参加議員の割当てにつきましては、次回の広聴広報会議において、御協議いただきたいと存じます。

12月実施分の意見交換会の開催案については以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○臼澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臼澤勉座長 それでは、令和4年度県民と県議会との意見交換会12月実施分開催案については、事務局の説明のとおりとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○臼澤勉座長 それでは、そのようにいたします。

なお、詳細については当職に御一任願います。

次に、1 協議事項(2) 議会棟における展示広報の実施についてを議題といたします。

この件につきましては、9月20日の議会運営議員会において、令和5年2月定例会での実施に向け、具体の展示内容を当広聴広報会議において検討することと決定された旨、議会運営議員会議員長から当職へ申し入れがありました。

本日は、それを受けて協議するものであります。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 資料2-1をごらん願います。

1の趣旨についてでございますが、県民の県議会への関心や理解を高め、より一層、開かれた県議会を目指そうとするものであります。また、本展示を県政150周年記念事業の一環として位置付けるものであります。

2(4)のスケジュールについてでございますが、まず、本日は展示内容のイメージ、方向性について御協議いただきます。本日の協議結果を踏まえまして、事務局において写真の選定等を行い、今月下旬に開催予定の当会議において展示案を御協議いただきたいと思いますと考えております。

12月に開催予定の当会議で展示内容を決定し、令和5年2月定例会の10日前議会運営委員会に当会議における検討結果を報告するものでございます。

次に資料2-2をごらん願います。

1の展示内容の方向性についてでございますが、県議会のあゆみ、県議会のしくみのほか、常任議員会、特別議員会、広聴広報活動の紹介としてはいかがかと考えております。事務局におきましてたたき台として作成したものでございますので、項目、サイズや枚数など、本日の御協議も踏まえ、今後、調整させていただきたいと考えております。

2の具体的な展示のイメージについてでございます。1階正面玄関ロビーの図面に、展示内容を配置してみたものでございます。1から5の番号は、1の展示内容の方向性のナンバーと対応しております。

1階の正面玄関から入った階段の右側付近に、1の県議会のあゆみに関する項目を展示し、2から5までの項目については、正面から入って左手に展示してはいかがかと考えております。

展示内容の方向性、イメージについて御説明した内容でよろしければ、事務局において写真の選定を進めますので、今月下旬の当会議で展示写真等について御協議いただきたいと思いますと考えております。

議会棟における展示広報の実施については以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○臼澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○ハクセル美穂子議員 確認ですが、予算はどれぐらいとられているのでしょうか。また、予算が十分でないということであれば、それはそれで納得するのですが、例えばサムネイルや写真が移り変わっていく展示の方法と一緒にやることは検討されたでしょうか。

議会はペーパーレス等をやっていますし、今後も使えるということもあるので確認したいと思います。

○金森政策調査課長 予算でございますけれども、現在ある事務局の事務費の範囲内で実施しようと考えているものでございます。議員がおっしゃるように他県におきましては映像で見せる展示もございますけれども、まずはご説明した内容で、既存の予算の範囲内で実施させていただきたいと考えております。

○白澤勉座長 ほかにありませんか。

○菅野ひろのり副座長 全体的にはこのとおりに思っておりますが、資料2-2を1枚めくっていただいて、平成24年度の活動では2階のロビーも活用してやっています。1階だけだと議会の歴史と展示物の量とのバランスがどうなのか。また、実際に来場される方が2階で誰かをお待ちいただくことも多いので、1階に限定せず2階の活用も含めて検討していただければと思います。

○白澤勉座長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、ただいまの御意見を踏まえて検討することにしたいと思います。なお、詳細については、当職に御一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、そのようにいたします。

次に、1 協議事項(3)12月定例会及び2月定例会におけるWEB広告の実施についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 資料3-1をごらん願います。

令和3年度から実施しているWEB広告について、6月定例会の実施結果を踏まえまして12月定例会及び2月定例会における実施内容を御協議いただくものでございます。

2の6月定例会及び9月定例会における実施内容についてでございますが、ターゲットを34歳以下とし、掲出メディアは、年齢設定の精度が高いグーグルディスプレイネットワーク広告としました。

リンク先については、広報動画わたしたちの県議会から、6月定例会については県議会の役割編、9月定例会については議員のしごと編としました。

実施期間は、それぞれ会期中となっております。

バナーデザインについては、資料3-2のとおりとし、若者により興味を示してもらえそうなデザインに工夫をいたしました。

3の6月定例会実施結果についてでございますが、全体のクリック数は2,723回、クリック率は0.3%であり、令和3年度と比較しますと減少しましたが、今年度ターゲットとしました18歳~34歳と比較した場合は、昨年度と同程度のクリック率でございました。

4の12月定例会及び2月定例会の実施内容についてでございますが、12月定例会及び2月定例会につきましても、バナーデザインやリンク先を工夫することにより、若者のクリック率を上げることができるのか検証するため、引き続き34歳以下の若者をターゲットとして実施してはいかがかと考えております。

また、掲出メディア、リンク先及び実施期間については9月定例会と同様とし、バナーのデザインについては、6月及び9月定例会の実施結果を踏まえて決定したいと考えております。

12月定例会及び2月定例会におけるWEB広告の実施については以上のおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○米内紘正議員 6月定例会の実施結果で、クリック数、クリック率が下がっていますが、令和3年の9月、12月はグーグルで出しているのですか。また、令和4年度の6月はどうか。

○金森政策調査課長 令和3年9月、12月はグーグルに出しております。令和4年6月につきましてもグーグルに出しております。

○米内紘正議員 資料3-1の3の米印は、6月定例会はグーグルに加えてヤフーにも出しているということですか。

○金森政策調査課長 令和3年6月と令和3年度の2月定例会につきましてはヤフーのみに掲出しております。昨年度の9月、12月はグーグルのみに掲出しております。

○米内紘正議員 令和4年度はグーグルということですね。表示回数が1.5倍くらい増え、クリック回数が減っているのは何故でしょうか。

○金森政策調査課長 表示につきましては、毎定例会ごとにWEB広告に関する予算を設定しております。その予算に達するまで実施しているものでございます。

○米内紘正議員 つまりクリック数は大体同じ3,000と設定して、そのお金を払って、今回はクリック率が半分くらいに下がってしまったので、表示回数が1.5倍くらいに上がったということですか。0.5%あったクリック率が0.3%になったというのは結構な差だと思います。世代別では変化がないということですが、そうすると今度は上の方の世代がクリックしなくなっているということなので、その辺は少し効果を含めて考えていかないと、費用対効果が半分になってしまっているのです。そこは世代別で絞っていくのもいいのですけれども、その原因のところも御説明願います。

○金森政策調査課長 3の表の全体で見ますとクリック率が下がっておりますが、今年度は対象を34歳以下に絞って表示しております。令和3年度の全体というのは全世代に対して表示したものでございまして、この表では単純に比較できないのですけれども、右側の世代別の表をごらんいただきますと、クリック率に関しましては、若者については昨年度と概ね同様となったという結果でございます。

○米内紘正議員 わかりました。令和4年度6月定例会は、35歳以上には表示されていないということですね。

○白澤勉座長 それでは、12月定例会及び2月定例会におけるWEB広告の実施については、事務局の説明のとおりとしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、そのようにいたします。

なお、バナーデザイン等詳細については当職に御一任願います。

次に、1 協議事項(4) 令和5年度広聴広報計画骨子案についてを議題といたします。

事務局から説明願います。

○安藤事務局次長 令和5年度の予算編成事務が間もなく始まることもございまして、来年度の広聴広報計画について、本日を含め何回かにわたって、御協議いただきたいと考えております。

順番が逆となりますが、広聴広報計画骨子案を御説明する前に、計画作成の参考としております岩手県議会の広報に関するアンケート調査の実施結果について御報告いたします。資料5をごらん願います。最初に表紙の裏面をお開き願います。

3の調査期間についてでございますが、7月1日から7月15日まで実施しました。

6の回答者についてでございますが、希望郷いわてモニター200人に依頼し、170人から回答をいただき、回答率は、85%でございます。

1ページをごらん願います。

ページの見方ですが、調査結果として、各設問への回答と、過去の調査結果との比較を棒グラフで記載しています。

そのほか、2ページのように、その他の主な回答や、13ページのように、設問項目全般に関する意見を記載しています。

1ページに戻っていただき、1ページから6ページまでが、1 岩手県議会への関心についての結果でございます。

(1) 県議会への関心ですが、②やや関心があるが最も多くなっております。

4ページをごらん願います。(4) 県議会に関する情報の取得ですが、①いわて県議会だよりが83.5%と最も多く、いわて県議会だよりが情報発信の要を担っていることがうかがえます。

7ページから14ページまでが、2 いわて県議会だよりについての結果でございます。10ページをごらん願います。

ウ 内容についてですが、分かりやすい、どちらかといえば分かりやすいが73.7%で肯定的な意見が多くなっています。

一方で、11ページの(3) いわて県議会だよりを読まない理由ですが、③内容が難しいからが前回と比べて20ポイントほど増加していることから、引き続き分かりやすい書面づくりに努めていきたいと考えております。

15ページから25ページまでが、3 テレビによる広報についての結果でございます。

18ページをごらん願います。

(4) きょうの県議会を見たことがある方は61.8%であり、また、(5) 放送時間についても適当が69.5%となっています。

20ページをごらん願います。

(6) きょうの県議会を見ない理由として、⑤放送があることを知らなかったからが最も多かったことから、引き続き、あらゆる媒体を活用して、番組の周知に努めていきたいと考えております。

26ページから34ページまでが、4 インターネットによる広報についての結果でございます。

29ページ以降に掲載しておりますホームページ、フェイスブック、ユーチューブを見ない理由ですが、いずれもその存在を知らなかったが最も多い状況ですので、引き続き、議会だよりやテレビのほか、県のLINEやツイッターも活用しながら、周知に取り組んでいきたいと考えております。

35 ページから 38 ページまでが、5 若者向けの広報についての結果でございます。

35 ページをごらん願います。

傍聴案内ポスターについてですが、このままでよいが最も多かった一方で、この取組を知らないが 83.5%であったことから、SNS 等も活用しながら周知に取り組んでいきます。

37 ページをごらん願います。

また、インターネットや SNS の活用などの意見が寄せられておりますので、ホームページ、フェイスブック、ユーチューブのほか、県の LINE、ツイッターなども活用しながら取り組んでいきたいと考えております。

39 ページから 42 ページが、6 親子向けの広報についての結果でございます。

40 ページをごらん願います。

(3) 親子県議会教室の取組についてですが、このままでよいが最も多くなっています。また、この後御報告いたしますが、参加者のアンケート結果でも 9 割の方が是非継続したいとの回答でした。

43 ページから 48 ページまでが、県議会広報全般についてであります。

寄せられた意見を分類して、主なものを記載しておりますので、後ほど御目通し願います。

資料 4 の令和 5 年度県議会広聴広報計画骨子案をごらん願います。

来年度の計画を御協議いただくに当たって、事務局がたたき台として用意したものであります。

1 の令和 5 年度の方向性についてでございますが、基本的に本年度の事業を継続し、令和 5 年度は改選年であることを踏まえ、また、先ほど説明いたしました岩手県議会の広報に関するアンケート調査結果も参考としながら、必要な見直しを行い、内容の充実を図ることとしております。

2 の具体的な取組についてでございますが、表の左側が本年度の取組、右側が令和 5 年度の取組（案）、下線部分が変更点でございます。

(1) 広報の①印刷媒体による広報については、アンケート結果でも、多くの方がいわて県議会だよりを読み、情報を得ていることから、継続を考えております。

なお、来年度は改選年のため、9 月定例会号を議員紹介のためページ数を増やすことを考えております。

②テレビ媒体による広報についても、アンケートの結果を踏まえ、きょうの県議会と代表質問テレビ中継を継続したいと考えております。

このうち、きょうの県議会については、今年 2 月の当会議において、菅野副座長から、テレビ広報への手話通訳の導入について提案をいただいておりますので、聴覚障がい者の情報取得向上にもつながる番組づくりに努めていきたいと考えております。

③インターネットによる広報についても、ホームページ、本会議等中継など、今年度と同様の内容での継続を考えております。なお、アンケート結果を踏まえ、フェイスブックやユーチューブなどについての周知にもしっかりと取り組み、認知度の向上を図っていき

たいと考えております。

④のその他の広報についてでございます。

アの若者向け傍聴案内ポスターデザインコンテストについては継続したいと考えております。なお、アンケート結果を踏まえ、県のSNS等の広報媒体を利用した情報発信やより多くの場所でのポスター掲示により、認知度向上に取り組んでいきたいと考えております。

イの親子県議会教室については参加者の満足度も高いことから継続し、改選年のため開催時期を冬休み期間としてはいかがかと考えております。

ウの議員出前講座についてでございますが、親子県議会教室に参加された保護者へのアンケート結果を踏まえ検討することとしていたものでございます。

資料6-3の2ページをごらん願います。

表3に記載のとおり、平成30年度から今年度までの保護者へのアンケート結果では、ぜひ実施した方がいい、どちらかといえば実施した方がいいという実施に肯定的な意見が66%であったことから、まず、来年度は実施に向けた体制づくり等の準備を進めることとしてはいかがかと考えております。

エのWEB広告については、9月定例会、12月定例会の結果も踏まえて、検討してはいかがかと考えております。

(2) 広聴の①県民と県議会との意見交換会につきましては、これまでと同様年4回の開催とし、このうち対象を、若者や女性とする意見交換会を1回ずつ開催してはいかがかと考えております。

(3) 評価につきましては、7月に実施した岩手県議会の広報に関するアンケート調査結果も活用し、また、来年度の実施状況を踏まえ、必要な見直しを行っていくこととしてはいかがかと考えております。

令和5年度県議会広聴広報計画骨子案については以上のとおりです。今回いただいた御意見を参考としながら、次回、広聴広報計画案をお示ししたいと考えております。よろしく御協議をお願いいたします。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○ハクセル美穂子議員 令和5年度のその他のところですが、議員出前講座の準備ということで、前向きに取り組むのはとてもよいと思います。親子県議会の感想で、盛岡近郊の方しか参加できていないのではないかとこのことで、確かに県北、県南、沿岸で中々参加できない方については学校での講座というのは必要だと思いますので、ぜひ進めていただきたいと思います。また、オンラインも、もしかしたら可能性があるのではないかと思います。行くだけではなく、オンラインでの出前講座ということで、パターンがいくつかあれば学校も選びやすいと思いますので、それを踏まえて検討していただきたいと思います。

○白澤勉座長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 ちょっと盛りだくさんで今思いつかない方もいらっしゃるでしょうから、何かあれば事務局に伝えていただければと思います。それでは、いただいた御意見等につ

きましては、広聴広報計画案に反映させ、次回の広聴広報会議において改めて御協議いただきたいと思っております。

○白澤勉座長 次に、2 報告事項（1）岩手県議会の広報に関するアンケート調査の実施結果についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 資料5をごらん願います。

アンケート調査の実施結果については、さきほど御説明したところではありますが、この内容でよろしければ、全議員に情報提供を行うほか、希望郷いわてモニターに対してお知らせするとともに、議会ホームページに掲載して、県民に広く公表することとしたいと考えております。

なお、モニターへのお知らせ、ホームページでの公表については、過去の調査結果との比較は省略し、今年度分の調査結果のみまとめたものとなります。

また、今回のアンケート結果は、今後、各項目の内容を検討し、具体化が可能なものについては、来年度以降の議会広報に取り入れていきたいと考えており、その都度、広聴広報会議において、御協議させていただきます。

岩手県議会の広報に関するアンケート調査の実施結果については、以上のとおりであります。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、このアンケート結果については、全議員への配布等を行うこととします。

次に、2 報告事項（2）令和4年度親子県議会教室の開催結果についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 8月6日に開催した親子県議会教室につきまして、今般結果を取りまとめました。

資料6-1をごらん願います。

この資料については、例年と同様、全議員に配付させていただくとともに、資料中、参加児童の感想及び保護者からのアンケート結果を除く1ページから6ページまでを議会ホームページに掲載いたします。

資料6-2は、今年度の親子県議会教室に参加した保護者の方を対象に実施した、子どもの県議会への関心を高める取組に関するアンケート結果を取りまとめたもの、資料6-3は、平成30年度から令和4年度までの5年間分の子どもの県議会への関心を高める取組に関するアンケート結果を取りまとめたものですので、後ほど御目通し願います。

これらのアンケート結果については、今後の親子県議会教室をはじめ、若い世代の県議会への興味・関心を高めるための取組を検討していく際の参考としたいと考えております。

親子県議会教室の実施結果については、以上のとおりであります。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、来年度、親子県議会教室等を開催する際には、この報告書を参考としながら内容を検討していくこととしたいと思います。

次に、2 報告事項（3）令和4年度傍聴アンケート調査の結果（6月定例会）についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 6月定例会における傍聴アンケート調査の実施結果がまとまりましたので、概要を御報告いたします。

資料7-1をごらん願います。

2の調査結果の概要についてでございますが、アンケートは86名の傍聴者のうち、55名の方々に御協力いただき、回答率は64.0%でした。

主な調査項目と回答内容については、説明を省略させていただきますが、（5）のその他の自由意見、感想等のところでは、議員に関することや、執行部、事務局の対応に関する御意見、御感想をいただいております。

3の今後の対応についてであります。この集計結果を、執行部に提供して注意喚起等を図るとともに、事務局内で情報共有し、今後の取組の参考としたいと考えております。

なお、答弁につきまして、前回、座長から御要望いただきましたので、改めて執行部に対して注意喚起いたしましたので御報告します。

資料7-2については、アンケート結果の詳細についてでありますので、後ほど、御目通し願います。

なお、この内容でよろしければ、資料7-1については、全議員に配付し、情報の共有を図ることといたします。また、資料7-2については、全議員と執行部に配付し、議会ホームページでも公表したいと考えております。

6月定例会の傍聴アンケート調査の結果については、以上のとおりであります。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、このアンケート結果については、全議員への配布等を行うこととします。

次に、3、その他「次回の会議日程について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○安藤事務局次長 次回、第5回広聴広報会議の日程についてですが、12月の県民と県議会との意見交換会の各会場の座長及び参加議員の割当等、議会棟における展示広報の実施についてや令和5年度の広聴広報計画案について御協議いただくため、10月28日の午後1時から開催してはいかがかと考えております。

よろしく御協議をお願いいたします。

○白澤勉座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 それでは、次回の会議は、10月28日の午後1時から開催することといた

します。

本日、予定された案件は以上であります。

ほかに、構成員の皆様から、何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○白澤勉座長 なければ、本日は、これをもって散会いたします。